

高梁認定こども園（仮称）建設工事に係る地元説明会における意見・質疑応答

<ご意見>

	内 容
1	情報共有すると言われるが、質疑応答でどういった質問が出て、どのように回答したかを正確に間違いなく伝えることが重要である。しっかりと記録をとり、市内部で共有するだけでなく、地域へも共有して欲しい。
2	工事開始前に説明会が開かれ、工事の説明を受ける。工事が着工すると、様子が分からないまま進み、いろいろな情報が入り、話が食い違うことも多々ある。変わったことがあれば、すぐに連絡をするようなやり方をした方が良いと感じた。

<質疑応答>

	ご質問	回 答
1	1月の説明会の時に、雨天のリスクについて質問したが、市からその点は考慮しており、来年2月には間に合うとの回答を得た。その時点で、資材搬入や人材確保が困難になることは分かっていたと思うが、なぜ今の段階で延期するとの説明になるのか？こども園は誰のために建設するかというと、子どものためで、保護者のためでもある。4月に間に合うように進めて欲しかった。	1月時点の全体計画では、梅雨など雨量の多い時期も考慮した上で、できると判断しました。しかし、梅雨より前の時期（土を掘る時期）に雨が多く降り、掘削工事の途中で多くの石も出てきました。一部で工事の手直しもあり、手直し後にコンクリートを入れる際に、予約の関係上で思うように搬入できない時期が続いたこともありました。万博等により幾らかは人材確保が難しくなると想定していましたが、その影響は想定以上で、土曜日にも現場が動くようにシフトを組みましたが、現場を回せるだけの人材を確保することが困難でした。 請負業者とも協議しながら進めてきましたが、そういったこ

		<p>とが積み重なり、来年2月末までの工期で進めていくことは、現場としても困難だと判断し、9月議会で工期延長を承認いただき、本日の説明会開催に至っています。</p> <p>事前に皆さんに伝えることができず、説明が遅くなったことは大変申し訳なかったと思っています。</p>
2	工期が延長すると工事費に影響してくるのではないかと？	工期延長に伴う工事費の変更はありません。
3	工期が延長した分、重機のレンタル等の経費が必要になると思うが、請負業者も了承しているのか？	市と請負業者の双方で協議を行っており、工期延長に伴う工事費の変更はありません。
4	工事費の増額は、9月補正で予算措置をしたのか？	補正予算はしていません。当初予算の中で追加工事に係る工事費増額の変更契約を締結しています。追加工事の内容は、別で発注する予定であった外構工事について、少しでも工期を短縮するため、その一部を建設工事に追加しています。このほかには、仮設道の設置も追加しています。
5	外構工事も予算の中に含まれていたのか？ そうであれば追加は不要なのではないか？	建設工事とともに外構工事も予算に含まれています。計画では、まずは本体の建設工事を施工し、最後に外構工事を別で発注することとしていました。そのため、建設工事の当初契約に外構工事は含まれていませんが、建設工事と同時施工することとなったので、今回、増額の変更契約を締結しました。
6	こども園の進入路のところに大きな穴が開いて、いつの間にか穴の場所が変わり、以前の穴は塞がれていた。また、三角の場所ができて、花壇になるのかと思ったら、進入路にブ	進入路の交差点については、市の計画を基に、警察と協議を行っています。質問があったのは縁石で区切っている部分と思いますが、そこは歩道部分となります。歩行者の方には、

	<p>ックを付け、舗装されて潰れていた。これらは無駄な工事だったのかなと感じた。</p> <p>他には、少し前に舗装されて、埃も立たなくなると安心したところ、舗装の上に広い鉄板みたいなものが敷かれた。無理に舗装しなくても良かったのではないかと思った。工事のことを詳しく知らない者からすると、少し手順が違うのかな、無駄な作業があると工事費も追加になり作業時間も増えるのに、と感じたがどうか？</p>	<p>そこで車が来ていないかを確認し、横断していただきたいと考えています。この部分がないと、車両が斜めに走行することも考えられるので、歩行者の安全を確保するために設けているものです。</p> <p>また、水を撒いてもある程度は埃が立ちますので、こども園の建設工事に影響を与えないように舗装しています。舗装の上にカバーを敷いている点については、普通車両や工事車両が舗装した車道を走行しても耐えうるものですが、舗装した新品の道路を傷つけないために、建設工事請負者のJVが自主的に養生をされたものなのでご理解をいただきたいと思います。(10/16に一部を残して撤去します。)</p>
7	<p>進入路に横断歩道を設置しないのか。</p>	<p>横断歩道や一時停止線などは警察が設置するもので、市としては歩行者も増えることが想定されるため、警察には横断歩道を設置するよう要望しました。協議の中で、歩道と歩道を繋ぐ部分については、まずは横断歩道を設置せず、一時停止とし、様子を見させて欲しいとの回答が警察からありました。横断歩道を設置しないことに不安はありますが、一時停止の規制がありますので、車両は一時停止しないと交通違反となることから、法的な規制をかけることで歩行者の安全も確保できると考えています。</p>
8	<p>暫定でこども園を開園し、約半年の間2園体制で運営するがあるが、今の保育園と幼稚園を使用するということなのか？</p>	<p>9月1日から新園舎を使用するので、それまでは高梁保育園と高梁幼稚園の2園を使用し、運営していく形になります。</p>

9	2園体制の中で、遊具を設置するなど、特別に何かを準備したり、改修したりすることはないのか？	高梁保育園と高梁幼稚園に新たなものを設置することはありません。ただ、現在、高梁幼稚園は高梁学校給食センターから給食を配送しており、こども園が開園すると、こども園で調理する給食の数が増えることとなりますので、その分の準備をする必要があります。
10	保育園や幼稚園の跡地利用は何か考えているのか？できれば市民の意見を聴いて、例えば市民の憩いの場所として有効活用できれば良いと思う。	現段階で明確なものありません。廃校となった学校施設では、跡地の利用が決まらずそのまま残っているものもありますので、市としては可能であれば解体も検討しています。
11	先日の大雨では、文化交流館に2人の方が避難したと聞いた。こども園に周辺の方が避難できる場所があれば助かると思う。	こども園は避難所の機能を持つこととなります。平成30年7月豪雨の際に、子ども連れの避難者が避難所で子どもが泣いたり、走ったりして、他の避難者に気を遣ったという話がありました。子育て世帯の避難所があれば良いと、こども園建設のワークショップでも意見がありましたので、避難所として設定する計画としました。子育て世帯に限定する訳ではありませんが、子育て世帯も気兼ねなく避難できるような場所としていきたいと考えています。